

平成 28 年 12 月 9 日

プレゼンテーション賞選考の経緯説明

2016 年度学会大会（高知大学）のプレゼンテーション賞では厳正な審査を行い受賞者が選考されましたが、その後候補者に、前回の 2014 年度学会大会（神戸大学）で同じ部門の受賞をされた方が含まれると分かりました。プレゼンテーション賞の細則では同じ部門で再度受賞することはできないと記載されていますが、こちらの不手際で確認作業を怠ったため、当該会員の応募を受け付けてしまいました。今大会の応募サイトにおきまして、「過去の受賞者は同一部門への再応募はできません」と明記していなかったことも原因であり、受賞者には何の落度もないものと考えております。従いまして、一昨年につき、今大会でも素晴らしいご発表をされました当該会員に対しまして、賞を授与することと致しました。

プレゼンテーション賞は 2014 年度に創設されたばかりの賞で、2 回目となる今年度は初年度に準じて行いましたが、必要に応じて改善してまいりますので、今後も積極的なご応募をよろしくお願い致します。

学会賞審査委員会委員長 北村 豊